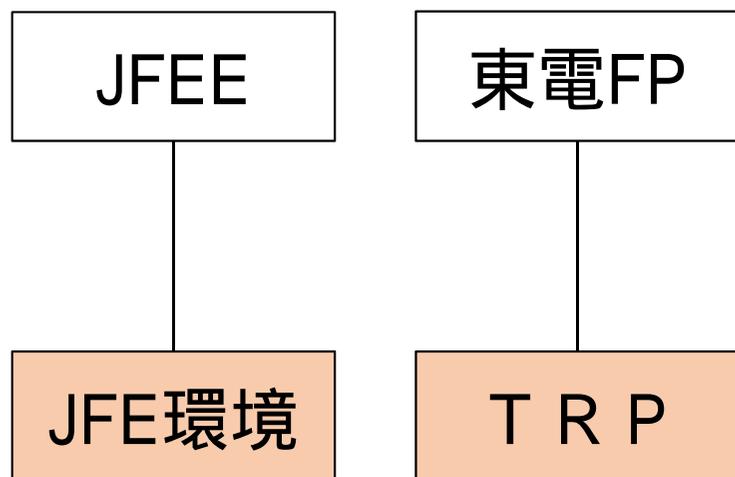


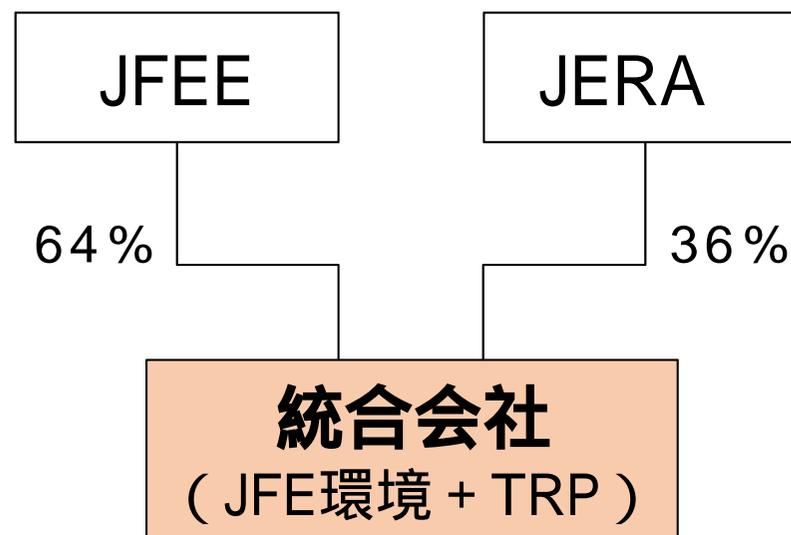
1. 合併の概要

JFE環境を存続会社、TRPを消滅会社とする吸収合併スキームにより、2社を1社へ事業統合

現在（2018年8月）



2019年4月1日～

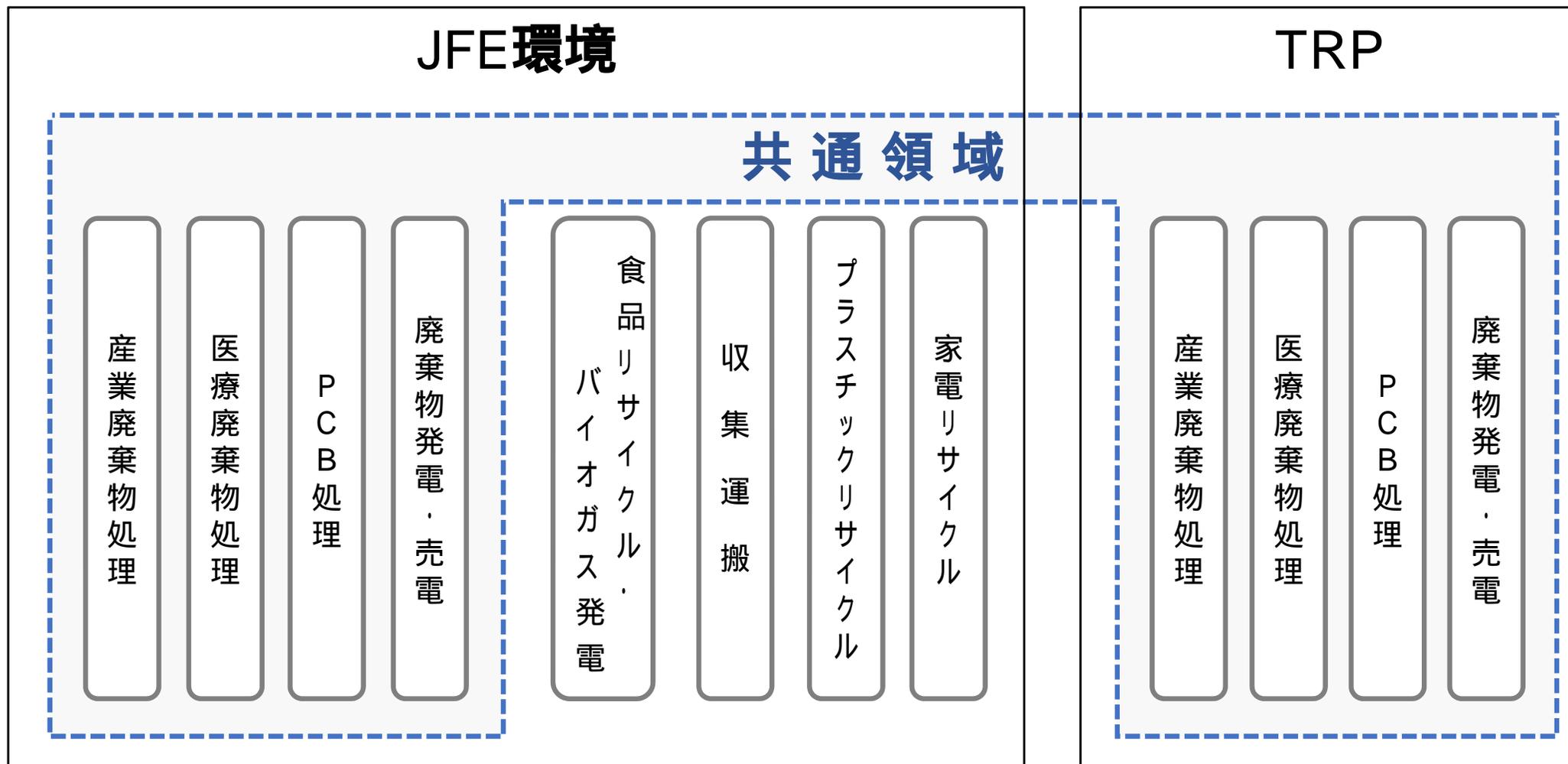


- ✓ 合併の効力発生日は2019年4月1日とし、統合会社の出資比率はJFEE 64%、JERA 36%
東電FPとJERAの間で締結した吸収分割契約（2018年5月9日付）に基づき、TRPはJERAへ承継予定
- ✓ 合併後の統合会社は、JFEEの子会社（JFEEグループ）となる予定

2. 統合会社の主な事業領域

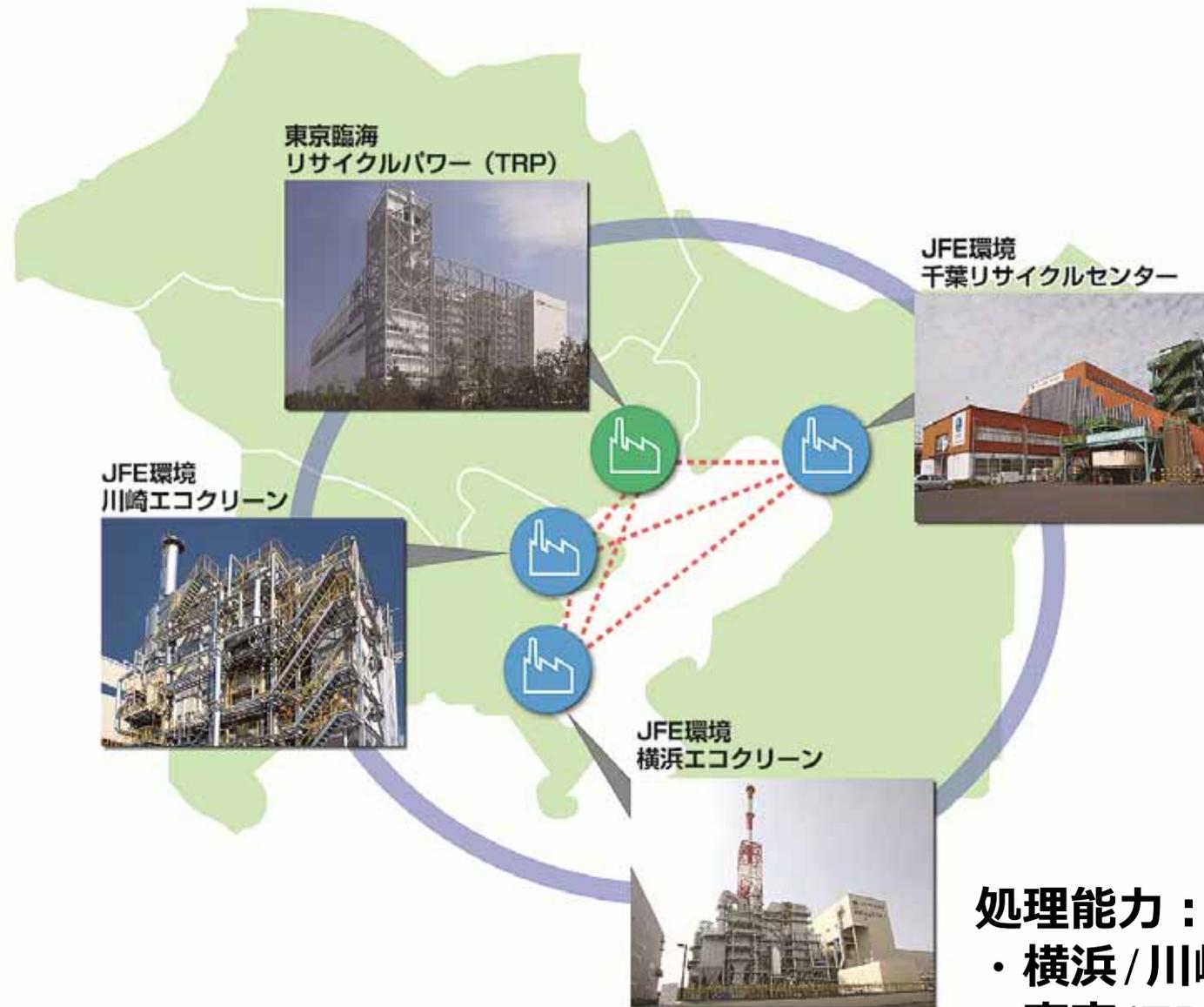
JFE環境・TRPの両社の共通領域である産廃・医廃、PCB*処理、廃棄物発電事業については、合併による規模拡大と両社技術のシナジーによる運転効率向上を実現。

食品リサイクルなどのバイオガス発電関連事業を戦略事業と位置付け、両社のリソースを活用し、事業拡大を目指す。



*PCB: Poly Chlorinated Biphenyl (ポリ塩化ビフェニル)

3. 両社統合による関東圏での処理体制



処理能力：

- ・ 横浜 / 川崎 (JFE環境) 440t / 日
- ・ 東京 (TRP) 650t / 日
- ・ 千葉 (JFE環境) 300t / 日

参考・福山 (JFE環境) 85t / 日